



令和2年11月2日 二条保育園発行

雨天で2度の延期、開催が危ぶまれた運動会も無事に終えることができ、心地よい開放感・充実感を味わいながら11月を迎えました。

コロナ禍での運動会、どんな取り組みができるのか、感染拡大しないためにはどんな対策が取れるのか…これといった正解がない中、勝手知ったるはずの現地の下見を何度も行い、会議を重ね試行錯誤しながらの開催。子どものがんばりは観ていただいた通り、そして保護者の皆さんにも例年とは違う行動をお願いし、とまどわれることも多かったことと思いますが、スムーズな開催へのご協力をいただきました。本当にありがたく思っています。つつがない日常をありがたく感じながら、今後の行事も状況次第でどうなるかわかりませんが、何とか良い経験ができるように模索できれば…と思っています。

例年通りとはいかない、何か重みのようなものを抱えた毎日を送っています。が、今ある恵まれた日常を楽しむことも忘れず…健康に過ごしていきたいです。

### 行事予定

- 5日(木) 乳児部ミニ運動会  
歯科健診 ※雪・月組歯ブラシを持ってきて下さい
- 11日(水) 乳児健康診断・耳鼻科健診
- 17日(火) お弁当日
- 18日(水) お誕生会
- 19日(木) 眼科健診



憧れのバルーン、鼓隊！この種目は年長児月組だけのもの…。ですが、その物を手にするまでに、実は乳児部からその準備は始まっています。

例えば、ある日の2歳児花組の給食の時のこと。月組がホールで練習していて音楽が流れてきます。エプロンを身に着けると、中から聞こえる笛の音に合わせて、まるでバルーンを操っているかのようにエプロンをパタパタさせているのです。しかも、普段からよく見ているので、タイミングが合っている(笑)！お友だち同士、顔を見合わせながら“すごいやろ”と言わんばかり…。最後のセリフは「私のお兄ちゃんこの中(ホール)に居るで」と誇らしげ…。小さいながらも、大きい子たちのがんばりはとても“カッコイイ～！”と映っているのでしょうね。

こうして憧れが育ち、大きくなることを楽しみにできるのだなと。この種目は月組だけのものではなく、小さい子たちのやりたい気持ちも育てるのです。

